



全国学力・学習状況調査結果について 学校長 藤井 泰則

秋麗の候。保護者の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動にお力添えをいただき誠にありがとうございます。

中学校時代は、「人生の基盤づくり」の大切な時期と考え、生徒一人ひとりが将来を見つめ、志ある生き方をめざして欲しいと願っています。旭丘中学校区では、生徒の『社会的自立』をめざす小中一貫教育に取り組み、9年間を見通した教育活動を進めています。

本年度に中学3年生を対象に実施されました全国学力・学習状況について、本校生徒の検証結果のまとめができましたので、ご報告いたします。今後の「家庭教育」に生かしていただくことをお願いいたします。

【本校の調査結果について】

1 教科に関する調査結果（概要）

- ◇ 今年度は、国語と数学・理科の3教科による全国一斉調査の実施となりました。本校では、国語・数学・理科ともに基礎・基本の力は定着しており、県や全国と比較しても「十分に良好」な状況です。
- ◇ 今年度においても基礎的・基本的な知識・技能を活用する力も、県や全国と比較して「活用できている」状況です。さらに、「無回答率」が低く、学習に対しては粘り強く取り組む姿勢が伺えます。

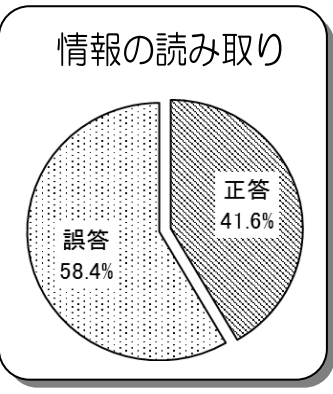
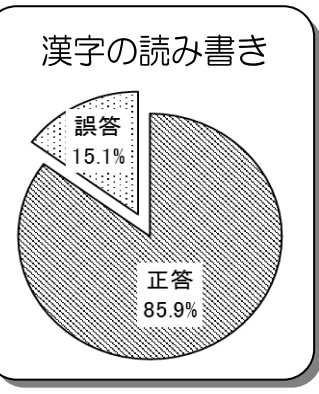
国 語 科

★優れている点

漢字を「読む」「書く」に関する設問の正答率が高いです。また、言語における「知識・理解・技能」の定着度ははかる設問についても比較的よくできています。特に目的に応じて要旨を捉えたり、相手の反応を踏まえて話すことはできていました。

★課題となる点

複数の資料等から必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを具体的に表現する点に課題があります。授業での本文要約を繰り返し行い、内容を把握する力を育てることが課題です。



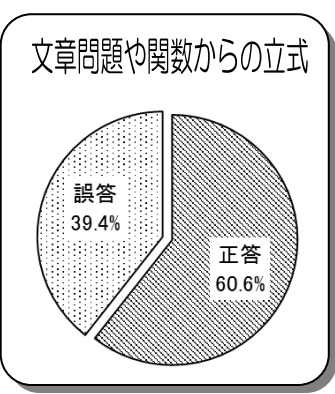
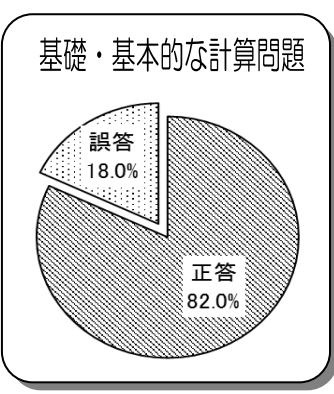
数 学 科

★優れている点

正・負の計算や文字式、方程式の計算はよくできていました。少数授業やおの検定への取り組み成果が表れていると考えられます。また、関数の意味やグラフの読み取りについても意味をよく理解しています。

★課題となる点

基本的な計算に関する設問の正答率は高いです。しかし、文章問題やグラフを読み取り立式する設問の正答率は低い状況です。様々な演習を通して、文章やグラフから必要な情報を読み取る能力を高めていくことが今後の課題です。



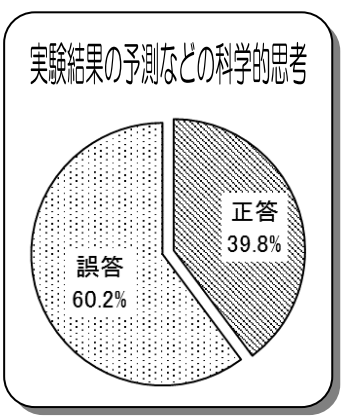
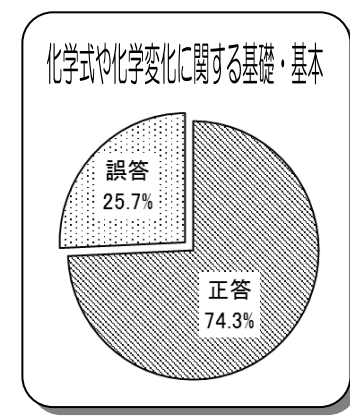
理 科

★優れている点

基本的な化学式や化学変化に関する設問についてはよくできています。また、グラフの分析から化学変化の様子を推測する事や消化酵素の変化についてもよくできています。

★課題となる点

グラフの読み取る能力は身に付いていますが、実験結果を予測することや、科学的思考が求められる設問については正答率が低いです。授業中の「実験結果を考察する」や「様々な資料(グラフを含む)を読み取る」機会を大切にすることが課題です。



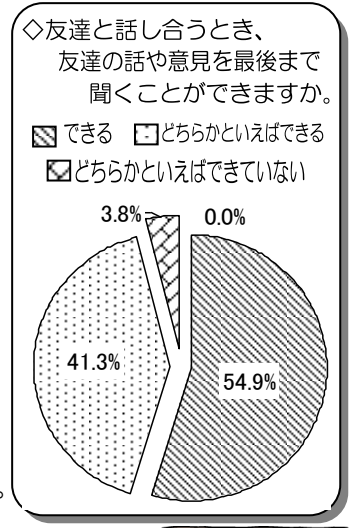
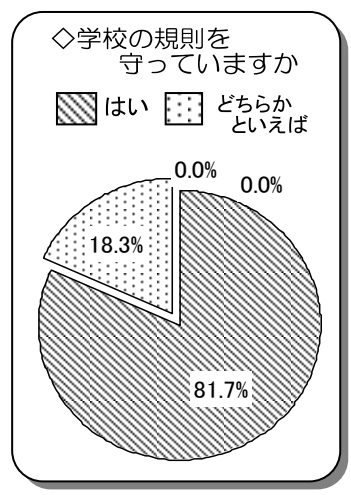
2 生活習慣や学習教科に関する調査結果（概要）

★概ね良好な項目

- 同じ時間の起床、朝食等の生活習慣については「十分良好」な状況です。
- 「学校の規則を守っている」「人の気持ちがわかる人間になりたい」「人の役に立つ人間になりたい」「理由の如何にかかわらずいじめはよくない」の質問に「はい」と答えた生徒の割合は高く、本校生徒の規範意識の高さが伺えます。
- 本校のほとんどの生徒は、「仲間を大切にしている意識」や仲間と協力してものごとに最後まで取り組み「うれしさ」や「達成感」を感じて生活できています。

★やや不十分な項目

- 「友達と話し合うとき、友達の意見を最後まで聞くことができますか」「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか」という質問に関しては、「はい」と答えた生徒は少なく、自己表現力やコミュニケーション力がやや弱い傾向にあります。
- 家庭でのスマートフォンや携帯の使い方に対する意識は、年々高まっています。しかし、家庭での時間の使い方においては、1時間以上テレビを見る等に使う生徒の割合が多く、家庭学習を計画的に取り組み、充実したものにすることも家庭での時間の使い方が今後の課題であると思われます。



3 今後の指導について

◇学校の取り組みと今後の対策◇

- ◎ICT機器（コンピュータ、プロジェクター、実物投影機等）を活用した「魅力ある授業」「分かる授業」づくりに取り組み、意欲的に授業に臨もうとする態度を育てていきます。
- ◎国語では、漢字や語句の「読み・書き」などの基礎的な学力の充実を、日々の漢字練習や「おの漢字検定」への取り組みを通して図っていきます。また、普段から読書力や表現力を高めることを意識させながら、新聞記事や様々な文章にふれ、文言や文脈中の意味の理解や自分の考えをまとめ発表する機会を工夫し、コミュニケーション能力の向上を図ります。
- ◎数学では、今後も少人数学習を活用し、個別学習の充実を図りながら、基礎基本の定着や答えだけでなく理由などを説明できる教材開発や機会をつくり、論理的な思考力や応用力が身につく授業を目指します。
- ◎理科では、本校の取り組みの一つであるウォーミングアップ学習の中で基礎的・基本的な計算問題を積極的に取り入れ、確実な計算力の向上を図っていきます。また、様々な実験から導き出した結果を正しく理解することや日常生活等に活用できるように生徒の興味を高める授業を目指します。

◇ご家庭へのお願い◇

◎本校が生徒会を中心に昨年度から取り組んでいる「旭丘☆スマホ宣言」により携帯・スマートフォンや通信機能付き音楽プレーヤー・ゲーム機の使い方について意識し、生活ができてきた生徒が増えてきました。子どもたちが犯罪被害や、いじめ問題等のトラブルに巻き込まれないために、また、集中力不足、睡眠不足、学習効果の低下等の二次的な弊害に発展しないように、家庭でも保護者の責任・管理のもと子どもの特性に応じてルールをつくり、指導・管理の徹底をお願いします。

